

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	3	道路新設改良費

所管課	管理課
事業名	生活関連道整備事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	61,731	108,254		99,827		▲ 977	98,850	37,119
財源内訳	国	45,800	48,000	48,000		11,000	59,000	13,200
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	15,931	60,254		51,827		▲ 11,977	39,850

事業概要	道路の新設や下水道事業認可区域外の排水路改修及び舗装等の道路整備を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	市民生活に最も身近な社会基盤である道路を整備し、市民生活環境の向上を図る。		
現状と背景	近年、道路の老朽化や宅地化に伴う側溝断面不足による改修工事及び自治会等からの舗装・道路側溝の要望箇所が増加傾向にある。事業の必要性、緊急性を考慮しながら実施する。	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	3	道路新設改良費

所管課	下水道課
事業名	下水道整備附帯事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,000	1,000		1,000			1,000	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	1,000	1,000		1,000			1,000

事業概要	<p>下水道の整備に伴う工事で、老朽化した側溝等の改修工事やそれに伴う道路等の復旧経費を予算化している。 ※污水管等を埋設する際に、側溝(水路)等が支障となり、整備の必要のあるものについては下水道会計で負担している。</p>	今年度見直し事項	
事業目的	<p>下水道の整備に伴い、老朽化した側溝などの改修工事などを行うことにより、雨水を排除し、道路の冠水や建物の浸水を防ぐ。</p>		
現状と背景	<p>下水道整備済み区域が拡大したことにより、側溝などの機能は改善されてきている。しかし、下水道の普及率は平成23年度末で52.3%であり、老朽化した側溝等が市内にはたくさん残っているため、早期の整備が望まれている。</p>	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	3	道路新設改良費

所管課	管理課
事業名	空港周辺環境整備事業(市道整備)
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	59,503	40,801		40,766			40,766	▲ 18,737
財源内訳	国	27,200	16,000	16,000			16,000	▲ 11,200
	県	10,600	11,950	11,950			11,950	1,350
	市債							
	その他							
	一般財源	21,703	12,851		12,816			12,816

事業概要	米子空港周辺地域振興計画に基づき、道路の新設や側溝改修及び舗装等の道路整備を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	米子空港周辺地域振興計画に基づく道路を整備し、市民の生活環境の向上を図る。		
現状と背景	平成13年11月、鳥取県、境港市及び米子空港周辺地域活性化対策協議会の三者において、米子空港周辺地域振興計画に掲げる事業の実施について合意された。	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	3	道路新設改良費

所管課	管理課
事業名	中海護岸整備関連事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	55,118	112,802		77,895		20,000	97,895	42,777
財源内訳	国	30,100	58,850	41,250		11,000	52,250	22,150
	県							
	市債	22,100		30,300		8,100	38,400	16,300
	その他							
	一般財源	2,918	53,952	6,345		900	7,245	4,327

事業概要	国土交通省が進める斐伊川水系治水事業に伴う中海護岸整備事業において、渡漁港周辺の市道新設・改良事業、及び内水排除施設整備事業を実施する。	今年度見直し事項	
事業目的	渡漁港の背後にある住宅地域の地盤高は、中海の計画高水位より低く、これまで高潮の被害に見舞われてきた。今回、斐伊川治水事業として護岸整備がなされることで、外水(高潮)からの被害は防止できるが、同時に発生する課題として内水排除対策がある。本事業の目的は、この内水排除のための水路整備と、この地域は住居が密集しているながら防災避難道路や防災広場が近隣に不足していることから、これらを総合的に整備する。		その他
現状と背景	これまでこの地域では、高潮が発生する度に水位上昇と内水排除不全のために浸水被害の危険にさらされて来た。その度に仮設ポンプを設置し24時間の排水処理を余儀なくされ、職員も昼夜対応に追われてきた。今回、総合的な防災対策事業を実施することにより、常に安定した防災対応が可能となる。		

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	3	道路新設改良費

所管課	管理課
事業名	道路整備等基金(整備事業)
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		50,000		50,000		▲ 50,000		
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他		50,000	50,000		▲ 50,000		
	一般財源							

事業概要	平成23年度に積立てた道路整備等基金を活用し道路整備を行うものである。	今年度見直し事項	
事業目的	多額の費用を要する幹線道路等の整備を行うことにより、交通環境の改善を図るものである。		
現状と背景	平成23年4月の交付金交付要綱の一部改正により基金造成が可能になったことと、航空輸送機C2配備により、平成23年度から調整交付金が特別額として増額されたことにより、平成24年度3月に境港市道路整備等基金を設置し大規模な道路整備事業に基金を活用するものである。 今後の基金の造成及び活用については、調整交付金の配分額と生活関連道整備事業との調整を図り有効的に幹線道路等の整備事業を行っていくものである。	その他	